

スポーツの祭典活かし活性化

静岡県中部未来懇話会 平成29年度臨時社員総会



30年度事業計画など承認

基調講演
パネル討論
県内の観光戦略の構築図る

一般社団法人・静岡県中部未来懇話会の平成29年度臨時社員総会が3月6日、静岡市駿河区のホテルセンチュリー静岡で開かれた。正会員、特別会員、賛助会員合わせて約130人が出

席し、30年度事業計画などを原案通り承認した。

調査研究テーマは「スポーツの祭典を活かした地域経済の活性化―持続可能な観光戦略をめざして」。2019年にラグビーワールドカップ、2020年には東京オリンピックが日本で開催される。この機会を積極的にとらえ、県内の観光戦略を構築して地域経済の活性化に結び付けようというのが狙い。春（6月）と秋（10月）の2回シンポジウムを開き、基調講演とパネル討論を通じて討議する。

議事ではこのほか、30年



記念交流会に懇談の輪

臨時社員総会、懇話会設立50周年記念講演会の後、記念交流会が開かれた。

多くの会員が参加し、日本や中部地域を取り巻く経済状況や、国内外の政治状況などについて幅広く意見を交わした。

度収支予算案も了承した。このほか、中部地域経営会議が、取り組んでいる17年度提言書「健康経営」につ

て頑張っていきたい」と述べた。発展に寄与できる組織として

いても報告した。総会の冒頭、当懇話会会長の大石剛静岡新聞社・静岡放送社長が挨拶に立ち、「中部未来懇話会は設立50周年を迎え

総会後、米国カリフォルニア州弁護士、タレントのケント・ギルバート氏による懇話会設立50周年記念講演会「激動の世界 日本が進むべき道」が行われた。（4〜5ページに講演抄録）